



垂井町立表佐こども園 にこにこだより No.11

令和6年2月号

園庭の木々も寒さに耐えながら、少しずつ芽吹き始めています。子ども達は寒さに負けず、大縄跳びや追いかっこをしたり、音楽に合わせて踊ったりしながら元気いっぱい遊んでいます。
寒い日があったり、暖かい日があったり…。寒暖差で体調を崩しやすくなるので、うがい・手洗いを丁寧に行いながら健康に過ごしていきます。

保育参観

保護者の方に園生活や遊びの様子を見ていただいたり、保護者の方とふれあって遊んだりして、一人一人の成長した姿を見ていただきました。保護者の方から認め声をかけてもらい、子ども達の笑顔がたくさん見られる参観になりました。

1歳児ひよこ組
“風船遊び”



2歳児りす組
“サーキット遊び”



3歳児うさぎ組
“カードめくりゲーム”



4歳児ぞう組
“おひな様作り”



4歳児きりん組
“おひな様作り”



5歳児くじら組
“おさまつり”



節分会をしたよ

節分会で節分の由来を聞いた後、鬼が登場しました。子ども達は「鬼は外!福は内!」と言いながら新聞で作ったボールを節分豆に見立てて投げました。心の中にある鬼も追い払い、福の神から届いたピンクのハートをもらった子ども達は心が強くなりました。これからも昔ながらの伝統行事にふれる機会を作っていきたいと思います。



雪遊びをしたよ

園庭一面に降り積もった雪に大喜びの子ども達は、「早く雪遊びしたい!」と意欲満々です。赤土山に積もった雪の上でそりすべりをしたり、雪だるまを作ったりと、冬ならではの遊びを楽しみました。



連れ去り防止教室(4.5歳児)

県警少年課“たんぼぼ班”や不破地区防犯協会による連れ去り防止教室を行いました。子ども達は、連れ去りから自分を守る“5つのやくそく(ひとりにならない、ついていかない、おおごえをだす、はなしをする、ちかづかない)”を覚えました。

